

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度	平成19年度～	根拠法令・例規等	農地・水・環境保全向上対策実施要綱	
総合計画	大項目	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」		
	中項目	基本計画	07	地域の活力を生む産業を振興させるまち		
	小項目	施策	25	魅力ある農林業の推進		
事務事業名		11	農地・水・環境向上対策事業		このシート作成に要した時間	5.0 時間

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	農振農用地地域内で、事業の目的を理解し、共同活動に取り組む。	
目的(何のために)	構成員による共同活動を通じ、取組地域に存在する農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図る。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	できるだけ多くの地域に参加してもらって、住民独自で地域に存在する農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図る。	

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績		Do
細事業名	事業の説明	優先度
農地・水・環境保全向上対策事業	農地・水・環境の良好な保全と質の向上を図るため、農業者だけでなく、地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加し、施設の管理、農村の自然や景観など共同活動を行う。	○
目的を達成するため実施した事業		

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	1,249	2,169	2,172
	必要人員	人	0.06人	0.18人	0.22人
	必要人員単価	円	350	1,480	1,703
	事業費計	千円	1,599	3,649	3,875
	国県支出金	千円	1,257	1,084	1,085
受益者負担					
繰入金					
市債					
その他()					
一般財源					
受益者負担比率	%		2,245	2,565	2,790
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
説明	交付対象面積	5,617	5,617	5,617	
結果指標量		5,617	5,617	5,617	
対前年比	%	100.0%	100.0%	100.0%	
活動コスト	円	3,502,000	3,652,000	3,632,000	
単位当たりコスト		623	650	647	

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値(A)		5617	5617	5617	5617
	実績値(B)		5617	5617	5617	到達目標値
	達成率(B/A)		100.00%	100.00%	100.00%	
成果指標設定の考え方・式や説明						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や普通や低い や通や低い 高い
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	C
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普通や低い や通や低い 高い
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 ABCDE 高や普通や低い や通や低い 高い
有効性の評価	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C

事業の目的やその数値目標に留意しながら

進行年度(H26年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	○						
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
○															
説明	平成24年度から平成28年度までの5年間の事業期間として推進していたが、平成26年度から多面的機能支払事業の変更となる。そのため、今まで取り組んでいた地区以外にも、新たな事業制度の周知を図り、推進を行っていく予定である。														

総合評価		総合評価
平成24年度から継続して取り組んで2年目となるが、農業者だけでなく、地区住民と協力しながら事業実施できており一定の成果が見られる。		総合評価 ABCDE 高や普通や低い や通や低い 高い
		B

平成27年度の方向性・取組目標		Action														
方向性	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	○							
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了										
○																
取組目標	新しい制度のもとに事業が円滑に推進できるよう、事業実施主体と協力しながら推進する。															